

令和2年度 第四回豊洲市場に係る都区連絡調整協議会について

1 開催日 令和3年3月17日(水)

2 主な協議内容

- ・都区間の3つの協議事項について都側から現状説明後、質疑。
- ・都は、国の交通政策審議会陸上交通分科会鉄道部会の下に設置された「東京圏における今後の地下鉄ネットワークのあり方等に関する小委員会」の内容や、千客万来施設の整備に向けた取組状況等について説明。

(1) 土壌汚染対策について

区側	都側
<ul style="list-style-type: none"> ・土壌汚染対策を含めた市場の状況を、チラシやニュースレターなど様々なコミュニケーション手段でわかりやすく区民に広報していただきたい。 	<ul style="list-style-type: none"> ・様々な広報媒体等を参考にしながら、市場の状況を区民により一層理解してもらえる方法を検討していきたい。
<ul style="list-style-type: none"> ・地下水位上昇抑制対策の試行について、6街区の一部を対策箇所を選んだ理由は何か。モニタリングの内容はどのようなものか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・地下水位は概ねA.P.+2.0m以下となっているが、対策箇所は緑地帯に接しており、大雨時に水位が上がりやすい箇所が部分的に見受けられることなどから選定した。モニタリングは、有孔管でどれだけの水が集められるかというデータなどを集めて、有効性を評価するものである。

(2) 千客万来施設事業等について

区側	都側
<ul style="list-style-type: none"> ・コロナ対策を講じた結果、現在の売上や人出など市場内の活気はどうなっているか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・1月の取扱量及び取扱金額は前年同月比で8~9割程度ではあるが、部類によってはコロナの影響をかなり受けており、市場業者は厳しい状況にある。
<ul style="list-style-type: none"> ・6街区の本体施設工事スケジュールについて、建築確認手続の現状と見通しはどうか。 ・基本協定書どおりのスケジュール、工期で完成、開業できるのか。 	<ul style="list-style-type: none"> ・現在、事業者は建築確認の手続と設計内容の調整を進めている。今後、民間の検査機関に建築確認申請を行い、4月には建築確認が下りる予定。 ・基本協定書に基づくスケジュールに従い、10月から工事に着工しており、測量や現場の準備作業を行い、仮囲いも設置した。引き続きスケジュールどおり進めるよう事業者と調整する。

(3) 交通対策について（地下鉄8号線の延伸）

区側	都側
<ul style="list-style-type: none">・国や東京メトロとの技術的検討に関する勉強会の中で事業費の積算を行っているのか。・第1回の小委員会で事業主体の議論に必要なものとして、事業費が挙げられている。今後、どのように事業費を積算・精査していくのか。	<ul style="list-style-type: none">・現在、技術的検討に関する勉強会において、東京メトロの地下鉄事業者としての専門的知見を活用して技術的検討を進めているが、現時点では事業費の精査には至っていない。・江東区の調査結果を参考にしながら、今後、技術的検討の中でも精査していく予定であり、議論の段階に応じて精査を進めていく。